



ひのでたより

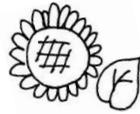
ひので保育園
令和7年8月1日

テレビと上手につきあいましょう

～ご家庭で気をつけたいポイント～

水しぶきが輝く園庭に、笑い声が響いた7月。子どもたちの元気な姿に、暑さの厳しさもふっと和らぐように感じられる毎日でした。8月は、より一層の暑さに気をつけつつ、子どもたちが安心して過ごせる環境を整えていきたいと思ひます。

太陽と遊んだ日



カラッと晴れた空の下、子どもたちは太陽のパワーをぜんぶ味方にして大はしゃぎ中！キラキラ笑顔に水しぶきが重なって、まるで夏が拍手してくれているようです。全力で遊びながら、暑さなんて忘れてしまうくらいの最高の思い出を作っているところです。

泥遊び



全身真っ黒！
楽しいね♪

干潟遊び



ライフジャケット体験
プカプカ気持ちいい

プール遊び

初めてのプールに
ドッキドキ！



水のかけあいっこ。
負けないぞ！



☆プール遊びでは、その子にあったコースで無理なく楽しめるようにしています☆

初級

水に慣れるところからはじめよう

中級

首まで水に浸かろう

上級

泳ぐための基礎を身に付けよう



お知らせ

○持ち物に名前の記入をお願いします

名前が消えていたり薄くなったりしていることがあります。シール等ではなくペンではっきりと記入していただくと助かります。



○なぜテレビ視聴に気をつけるの？

テレビは便利なツールですが、子どもにとっては受け身の時間。遊びやコミュニケーションの機会が減ってしまいます。その結果、集中力や言葉の発達、生活リズムに影響が出ることも。

○テレビとの健やかな関係を築こう



📺 ご家庭でできる6つのヒント

1. テレビは大人と一緒に。子ども一人では見せないようにしましょう。
2. 「なんとなくつける」はやめ、時間を決めよう。見終わったらすぐにスイッチオフ。
3. 食事中や授乳中はテレビを消して、ふれあいの時間を大切に。
4. 子どもが自分でスイッチを入れないよう、ルールを決めましょう。
5. 絵本・おもちゃ・外遊びなど、テレビ以外の楽しみも工夫しましょう。
6. 番組の内容にも注意を。刺激の強いものや暴力的な表現は避けましょう。

○親子でチャレンジ！

テレビを減らすには、子どもが「他に楽しいことがある」と感じられる環境が大切です。

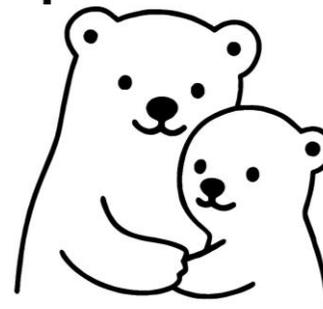
①：画面を消してふれあいタイム！

絵本の読み聞かせをしてみよう
「きょう楽しかったこと」を話してみよう



②：テレビの代わりに遊びを発明！

氷を使った冷たいあそび
洗濯ばさみで動物づくり
段ボールでお店ごっこ



③：お手伝いごっこに挑戦！

野菜洗いにチャレンジ！
洗濯物を運んでみよう
テーブルふきふき隊になろう！



この夏は、テレビ時間を少しだけ減らして、“親子の思い出時間”を増やしてみませんか？